

よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

—— 2025年7月2日 第2,675回 No.2,365号 ——

会長：袖山 榮輝 ・ 幹事：篠原 圭二 ・ 会員サービス委員長：神田 昭夫
E-mail : 3nagano.e-re@dia.janis.or.jp

《ロータリーソング》

- 君が代・我らの生業・信濃の国

《会 長 報 告》

- 皆さん、こんにちは。長野東ロータリークラブ、2025-2026年度の最初の例会に御出席いただきありがとうございます。今年度、会長をつとめます、袖山です。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。私は中央通り西後町にございます十念寺という寺の住職をしております。その一方で、十念寺が所属しております浄土宗の付属機関、浄土宗総合研究所と、浄土宗の大本山増上寺で役職をいただいております。週の半分は東京の港区、芝公園にございます増上寺と、増上寺境内にございます浄土宗総合研究所で仕事をしています。二足の草鞋ならぬ三足の草鞋になっていることにつきましては、追々、お話しする機会もあろうかと思っておりますし、会長方針につきましてはのちほどを話申し上げる時間がありますので、会長報告の初回となる本日は、昨日、7月1日のこととお話ししたいと思います。

ご承知の方も多かろうと思いますが、増上寺はJR山手線、浜松町の駅からまっすぐ西向かって参りまして日比谷通りとT字路になる突き当たりにあります。戦前までは広大な土地に増上寺の大伽藍と徳川將軍家の霊廟が建ち並んでおりましたが、戦後の紆余曲折を経て、現在は増上寺に向かって右、北側に東京プリンスホテルがあり、増上寺に向かって左、南側にザ・プリンス

パークタワー東京が建っています。

じつは昨日7月1日、増上寺の北隣、東京プリンスホテルで、日本のロータリーの第1回ガバナー会議が開かれていました。7月1日がロータリーにとっての正月元旦だということをあらためて認識した次第です。

今回ガバナーになられたなかの一人に、浄土宗の御住職で、長年、増上寺の諸行事に御尽力されている方がおられます。昔からよく存じ上げておりますが、その方、全国のガバナーが集まるとなれば前日から宿泊の方もおられるだろう、せっかくの機会だからということなのでしょう、増上寺としては前代未聞でしたが、増上寺で朝食をとり、今回、来日したウクライナのロータリアンから話を聞くという朝食会を企画しました。

朝7時半から、総勢、34名の方が増上寺の大広間にお集まりいただき、朝食を摂りながらウクライナへの支援について意見交換がなされていたようです。そののち午前9時から増上寺の宝物展示室を、特別に貸切ということで、開館時間前でしたが、ご案内させていただきました。その際、私、袖山が増上寺の役職者として御挨拶させていただき、そのなか、私も本日7月1日より、国際ロータリー2600地区、長野東ロータリークラブの会長をつとめますと自己紹介をさせていただきました。集まったガバナーのなかには2600地区の小林磨史ガバナーもいらっしゃいました。ウクライナ支

援の話もいずれ各クラブに届くのかかもしれませんが、ウクライナのロータリアンは僧侶姿の私が興味深かったらしく、私が履いている足袋を写真に収めていました。もしウクライナからSNSで足袋の画像が出回るようでしたら、それは私が履いている足袋だと思います。以上、第一回目の会長報告といたします。

○ 会長基本方針

2025-2026年度の国際ロータリーは会長エレクトのブラジルのデ・カマルゴ氏が6月に急遽次年度の会長を辞退され、イタリアのフランチェスコ・アレツツォ氏が会長に就任することとなりましたが、カルマゴ氏が掲げたメッセージ「UNITE FOR GOOD」（よいことのために手を取りあおう）については、それを引き継いでいくということです。このメッセージ、私はロータリアンの姿を言い表したものだと思っております。

よいこととは何か。それを知るためには、私たちの足元であるこの街、長野をより深く知り、より愛着を抱くことが必要になってくる、そしてそのことが奉仕の精神の土台であると私は理解しています。それ故に本年度の会長の基本方針として「この街、長野をより深く知り、より愛着を抱く」ことを掲げ、明年に控えている、さまざまな大事業に向かっていきたいと思っています。皆さまの御理解とご協力をお願いいたします。

《誕生祝い》

- 今月お誕生日をお迎える皆様おめでとうございます。

ご本人：渡辺 敬六君、竹村 國彦君
篠田 諭君、鳥井 清司君
久保田一臣君、吉田 武史君

《お誕生日の歌》

- ご夫人がお誕生日をお迎える皆様には、お花を届けさせていただきます。

ご夫人：竹村 國彦君（美苗さん）
土屋龍一郎君（真弓さん）
原田 政和君（多恵美さん）

小林 宣範君（佳子さん）
山本 博史君（あけみさん）

《在籍賞表彰》

- 7月入会の皆様おめでとうございます。
岡宮 照行君(46年)、春日 英廣君(42年)
土屋龍一郎君(17年)、篠田 諭君(14年)
千野 貴文君(14年)、倉石 智典君(12年)
原田 政和君(11年)、袖山 榮輝君(8年)
神津富治男君(7年)、棚橋 裕弥君(3年)
鳥井 清司君(2年)、小林 宣範君(2年)
中山 潔君(2年)、中村 志穂君(2年)
吉田 秀樹君(1年)、池田 明弘君(1年)

《幹事報告》

- 理事会報告

- 2024～2025年度収支決算書（案）・2025～2026年度収支予算書（案）についてご承認いただきました。この後のクラブ総会にて皆様にお諮りいたします。

- 新入会員の件

信濃衣料(株) 取締役副社長 夏目慶太郎氏の入会を承認いたしました。ご紹介者は奥山 哲君です。ご異議のある方は7日以内に理由を付記した書面を以てお申し出ください。

- 国際ロータリー会長について

年度開始直前の6月にデ・カマルゴ国際ロータリー会長エレクトが辞任いたしました。その後国際ロータリー理事会にて新しい会長としてフランチェスコ・アレツツォ氏が決定いたしました。詳細につきましては掲示板をご覧ください。

- 配布物について

今年度は月信がデジタル配信となりますため、冊子での配布はございません。会員必携と週報カバー（希望者のみ）は来週9日に配布いたします。

- 会費請求のお願い

近々今年度上半期の会費納入のお願いを郵送致しますのでよろしくお願い致します。

- 文化学園長野高等学校様より「総合的な探求の時間」へのご協力依頼が届いております。

高校1年生の「フィールドワーク」への

ご協力として11月18日（火）に職場見学を
させていただきたいとのことです。事務局
よりご案内させていただきますので、是非
ご協力をお願いいたします。

《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数60名	38名	22名	63.33%
前々回 6月4日	訂正出席率		66.66%

《ニコニコボックス》

誕生日祝い：篠田 諭君、鳥井 清司君
久保田一臣君、吉田 武史君
夫人誕生祝い：山本 博史君、原田 政和君
土屋龍一郎君

在籍賞：篠田 諭君、鳥井 清司君
吉田 秀樹君、池田 明弘君
神津富治男君、棚橋 裕弥君
倉石 智典君、袖山 榮輝君
中村 志穂君、中山 潔君
千野 貴文君、原田 政和君
土屋龍一郎君

- いよいよ新年度が始まりました。袖山が
会長、篠原が幹事を担当します。一年間よ
ろしくお願いします。

袖山 榮輝君、篠原 圭二君

- 袖山年度がスタート致します。皆様よろ
しくお願い致します。 夏目 潔君

- 袖山年度の角出をお祝い申し上げます。
倉石 智典君

- 袖山丸の船出、おめでとうございます。
地球の温暖化で世界的な猛暑が続いており
ます。お体に留意され、ご活躍を祈念申し
あげます。 岩本 弘君

- 袖山丸のご出航、おめでとうございます。
岡田 義彦君

- 袖山会長がスタートしました。1年間
のご健闘を祈念申し上げます。仁科 圭右君

- 袖山会長年度が船出を迎えました。極楽
浄土は約束されています！一年間盛り上げ
ていきましょう。 千野 貴文君

- いよいよ袖山会長年度の門出ですね。執
行部の皆様も含め楽しみです！

奥山 哲君

- 信越硬式野球クラブが、6年ぶりに都市
対抗野球本大会に出場します。長野市を代
表して参加しますので、応援よろしくお願
いします。 棚橋 裕弥君

- 弊社の新社屋への移転が昨日（7月1日）
完了し、昨日より業務開始に至っておりま
す。 坪井 敬二君

《新会員紹介》

- 夏目会員増強委員長

《新会員挨拶》

- 加藤 洋平君

本久の加藤と申します。久
美子さんとは従姉弟となりま
す。本久の中でもレジャー事
業部というのは、温浴施設、
スーパー銭湯を10店舗ほどやっ
て、新潟に2店舗、群馬に1店
舗、埼玉に5店舗、千葉に2店
舗の芸系10店舗で、私はそこ
の所属長です。



普段は県外にいますが今後は水曜日は
長野にるようにいたします。私は体を動
かすのが好きでキックボクシングや空手
をやっていました。学生時代はゴルフ部
だったのですが、25年ぶりにゴルフ熱が
復活しまして、クラブもパター以外全
部買い替えましたが、最近のクラブの
テクノロジーにだいぶ悩まされていま
して、修行中です。最近のプライベート
な悩みとしては私今年で50才になる
のですが、老眼に悩まされています。
今後ともよろしくお願いいたします。

- 中村 幸司君

信越放送の中村と申しま
す。6年前に東京支社に転勤
になりましたが、この6月に
水澤の後任ということで長野
に異動になりました。うちの会社は割
とゴルフ好きが多く、水澤もその一人
でした。水澤には及びませんが、ゴル
フもお酒も嗜む程度でございますが、
皆様どうぞよろしくお願
いいたします。



○ 津川 章久君

長野朝日放送の津川と申します。



この度は入会を認めていただきありがとうございます。藪塚の後任で4月に長野に参りまして3か月弱ですが、藪塚から綿密な引継ぎを受けてまいりましたが、まだまだ至らぬ部分が多く、始めは藪塚の五割掛けか七割掛けの働きしかできませんが、今後皆様のお役に立てるよう精進してまいります。

話が少々逸れて恐縮ですが、私は藪塚と同じ朝日新聞社の出身で、3月末までは石川県で新聞社の総局長を務めさせていただきました。在任中、去年の元日に能登半島地震が起きまして、私も金沢にいました。旅館に宿泊していたのですが、このまま旅館が崩れ落ちて死んでしまうのではないかと思いましたが、何とか生きながらえてこうして皆さんの仲間に加えていただくことになりました。これも何かのご縁だと存じております。その節は当クラブ始め全国のロータリークラブから被災地にご支援を頂いたとも聞いております。私の立場では僭越ですが、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。大変至らぬ身ですがこれからご指導賜ります様、よろしくお願いいたします。

《本日のプログラム》

○ クラブ年次総会

進行：篠原幹事
議長：袖山会長

1. 2024～2025年度決算報告

会計 神津富治男君

監査報告

監事 千野 貴文君

満場一致にて承認

2. 2025～2026年度予算審議

会計 岡田 義彦君

満場一致にて承認

○ 新年度方針

袖山会長

夏目副会長

鹿熊SAA

篠原幹事

《7月9日のプログラム》

○ ゲスト卓話

(株)シーンデザイン建築設計事務所

代表取締役 宮本 圭様

《7月9日のメニュー》

- ・豚ロース肉のグリエ
- キーマカレーソース
- ・ライス
- ・コーンスープ
- ・シーフードサラダ
- ・アセロラゼリー

＝次週例会予告＝

《7月16日のプログラム》

○ 会員卓話

池田 明弘君

《7月16日のメニュー》

- ・玉子そうめん 薬味 つゆ
- ・夏野菜天ぷら
- ・ミニうな丼
- ・葛餅と季節の果実

事業計画及び会長基本方針



2025－2026年度 会長 袖山 榮輝

【1】クラブ会長の基本方針

昨年度、RIは各クラブが計画的に複数年にわたる活動を展開するよう指針を掲げました。そうしたなか2025－2026年度の国際ロータリーは会長エレクトのブラジルのデ・カマルゴ氏が6月に急遽次年度の会長を辞退され、イタリアのフランチェスコ・アレツツォ氏が会長に就任することとなりましたが、カルマゴ氏が掲げたメッセージ「UNITE FOR GOOD」は引き継がれることとなりました。「よいことのために手を取り合おう」と邦訳されたこのメッセージ、私は手を取り合って社会に奉仕するロータリアンの姿を言い表していると受け止めました。

奉仕は一方的な思い、善意で為すべきものではありません。奉仕には、地域の人々や社会が健やかであるために、豊かであるためにという観点が必要不可欠です。そうした観点はそれぞれの職業においても同様だと思いますが、そうした観点をたもつには、まず私たちの足元であるこの街、長野をより深く知り、より愛着を抱かねばなりません。

ロータリーにはさまざまな職業に従事している方、全国規模の企業の一員として各地に赴任してきた方が集まっています。私は、我が街、長野を複眼的に捉えながら、我が街、長野について思うことが“UNITE FOR GOOD”の土台になると思っています。

次年度、我がクラブは創立60周年を迎え、かつ北信第2グループのI.Mなど諸事業を担当いたします。我が街、長野をより深く知り、より愛着を抱く。そのことが奉仕の精神の土台になるとの基本理念を会員の皆様にお示しし、60周年事業、I.M、諸事業のそれぞれが“UNITE FOR GOOD”につながるよう進めていくことを基本方針といたします。

なお2600地区の小林磨史ガバナーは防災意識の重要性を訴えていますが、我々の基本理念と通じるものがあることを申し添えていきます。

【2】テーマ

「この街のロータリアン この街にロータリアン」

- ・長野をより深く知り人の輪を広げる
- ・長野をより深く知り奉仕の輪を広げる

【3】重点目標

1. 交換留学生の送り出し受け入れをよい機会と捉えD.E.I.について理解を深める。
2. 「ハロー長野」プロジェクトをさらに充実させる。
3. 次年度大事業の準備を遅滞なく進める。
4. 会員増強に努める。